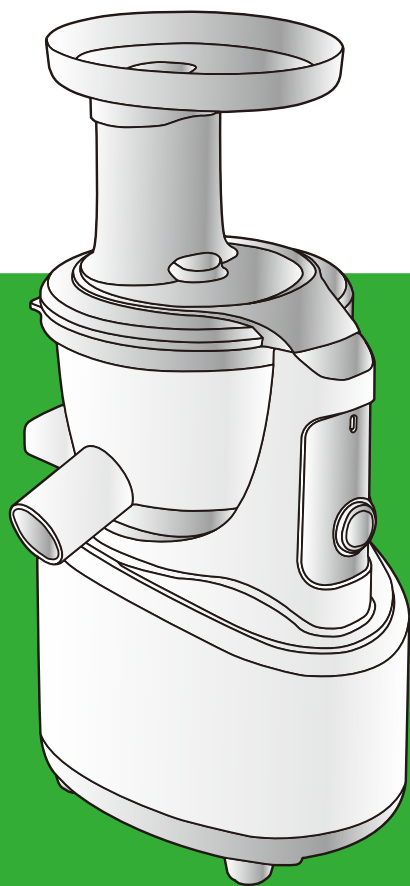




kai housewares

低速生搾りジュース・コンビュー Frevinda

取り扱い説明書



■はじめに

本取り扱い説明書は、いつでも見られるところに保管してください。

取り扱い説明書には保証書が含まれていますので、大切に保管してください。

本機を長期間お使いいただくために、取り扱い説明書を必ずお読みください。

製品の色合い及び仕様は品質の向上のために予告なく変更されることがあります。

本製品は、日本国内仕様です。
電源、電圧の異なる海外では使用できません。

目次



目次	01
低速生搾りジュース・フレビーナの特長	02
低速生搾りジュース・フレビーナで作るジュース	03
栄養成分の分析①	04
栄養成分の分析②	05
安全にお使いいただくための注意事項	07
安全上のお願いとご注意	08
各部の名称と付属品	10
組み立て方法	11
ご使用方法	13
ご使用上の注意事項	14
材料別ジュース作りのコツ①	16
材料別ジュース作りのコツ②	18
ミックスジュースの作り方	20
豆乳と豆腐の作り方	21
洗浄方法と保管時のお願い	22
回転ブラシご使用の説明	23
シリコン部品ご使用のポイント	24
お問い合わせをされる前に(FAQ)	25
製品の規格と部品の材質	27

低速生搾りジュース・フレビーナ

Frevina

低速生搾りジュース・フレビーナの特長



新技術によるスクリー



独自の新技术 J.M.C.S (Juicer Module Comprising System)を導入した**ウルテムスクリー**により、野菜や果物の搾汁量と栄養素の吸収率を増加させ、ジュース層の分離現象を防いでくれます。



騒音・振動を抑えた静音設計



高速ジュースに比べて騒音や振動が少なく運転時の音がとても静かです。

※低速生搾りジュースの騒音は自社の高速ジュース80dBの距離と同じ条件で測定したデータです。



低速圧搾方式



おろさずに押し搾る石臼方式 (低速圧搾の搾汁方式)です。材料の特性を維持して、栄養素の破壊を少なくした100%天然のジュースをお届けします。

※材料によって差があります。



環境にやさしいスクリー



石臼機能のスクリーとストレーナーに特殊素材を採用。半永久的にご使用になれます。ストレーナーには透明窓がついており、スクリー内の材料を見ることが出来ます。



安心構造



取っ手の構造は、製品を移動する際に便利です。また、刃物(カッター)を一切使用していませんので安心してお使いいただけます。



強力モーター装着



ジュースの重要部品である強力なモーターは優れた技術力で開発・製造され、安心してお使いいただけます。



お手入れ簡単



本体と各種容器は分離型設計でお手入れが簡単です。また、刃物を使用しておりませんので安心です。



2重の安全設計



本体と容器セット、ふたが正しく装着されていない場合は、電源が入りません。**2重の安全装置**が装備されており、間違った組み立ての状態では電源が入らない安全な設計です。

低速生搾りジュース・フレビーナで作るジュース

自然のままの色、味、栄養をお届けします。

低速生搾りジュース・フレビーナで作るジュースは、素材の色・味・栄養が自然のまま生きています。少しづつ押しながら搾る石臼方式で素材に物理的な衝撃を与えず、栄養素の破壊を抑えることで、おいしくて健康的なジュースが搾れます。

栄養たっぷり！

低速生搾りジュース・フレビーナは、種から皮まで素材に含まれた栄養素を短時間にムダなく大量のジュースとして搾り取ることができます。フレビーナで作ったジュースは、栄養素が破壊されず、酵素が豊富な色鮮やかな天然ジュースです。毎日、野菜や果物の天然ジュースを召し上がることで、カラフルな野菜や果物に含まれている抗酸化作用のある成分の**フィトケミカル**（植物内在の酵素）を摂取することができます。これにより、身体の免疫力を高め、活性酸素から身体を保護し、老化の原因を軽減できるといわれています。

家族の健康のための必需品！

忙しい日常生活を送る現代人が毎日必要な量のビタミンや酵素を摂取するのは大変です。低速生搾りジュース・フレビーナを使えば、大量の野菜や果物を一杯のジュースとして簡単に摂取することができます。低速生搾りジュース・フレビーナで毎日の健康維持に必要な野菜や果物をおいしいジュースで摂取し活気に満ちた一日をお過ごしください。

フィトケミカルとは？



カラフルな野菜と果物に入っている酵素、**フィトケミカル**

植物の中に存在する天然の物質で植物栄養素と呼ばれ、植物が紫外線や害虫などから自らを守るために作られた物質です。毎日、様々な色の果物・野菜に含まれる**フィトケミカル**を十分に摂取することで、抗酸化作用によって老化予防、各種の成人病予防に効果があり健康維持に役立つといわれています。

栄養成分の分析 ①

高速ジュースと低速生搾りジュース・フレベーナの比較結果

分析内容は材料別(国、地域)栽培環境によって差があります。

▶ 分析機関

韓国食品研究所 (KAFR) 栄養素分析：トマト(2012.02), にんじん(2011.09)

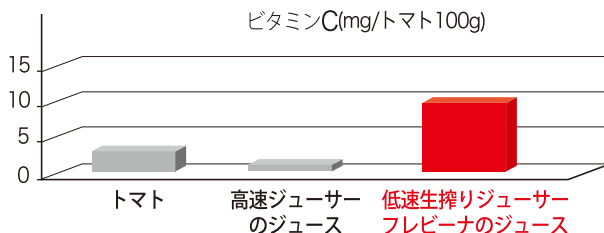
伝統微生物資源開発及び産業化研究センター (TMR) 栄養素分析：ブロッコリー ぶどう(2011.09)

▶ 分析結果 (2011年9月/12月)

分析項目	生果物	高速ジュースの ジュース	低速生搾りジュース フレベーナのジュース
ビタミンC トマト(mg/100g)	2.11	1.8	9.39
水溶性食物繊維 にんじん(%)	検出限度以下	0.1(100mg)	0.4(400mg)
フラボノイド ブロッコリー(mg/g)	0.94	1.39	2.58
フラボノイド ぶどう(mg/g)	0.60	0.74	1.19

※実験対象の検体によって表示された数値が違うことがあります。

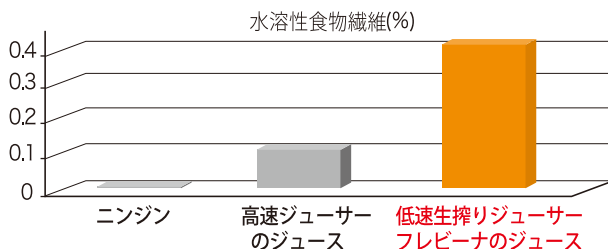
ビタミンC-トマト



- ・低速生搾りジュース・フレベーナのジュースは、果肉の中の栄養素をスクリューで搾ることで、高速ジュースのジュースより**ビタミンCの含量**が多い数値となりました。
- ・ビタミンCは有害酸素から細胞保護機能、結合組織形成と機能維持及び鉄の吸収を手伝ってくれる働きをします。
- ・生の果物のビタミンCの含有量よりも低速生搾りジュース・フレベーナで搾ったジュースの含有量が多く検出されたのは、果物組織を粉砕する時に、果物の細胞内の栄養成分を十分に搾り出したことを意味します。
- ・一般的に生の果物を摂取すれば栄養成分の17%が消化・吸収されますが、天然ジュースではなんと67%が消化・吸収できるとされています。
- ・健康な成人が一日に必要なとするビタミンCの摂取量は75mgです。

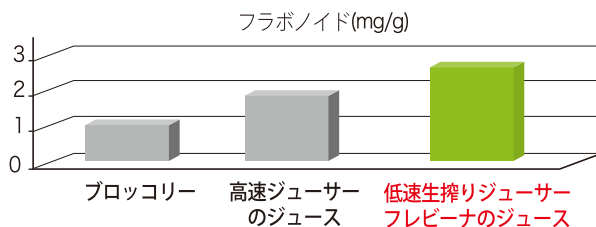
栄養成分の分析 ②

水溶性 食物繊維 -にんじん



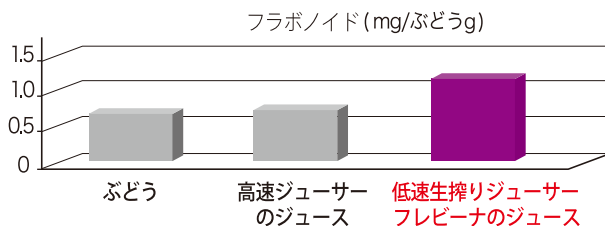
- ・食物繊維は排便活動の円滑化、コレステロールの改善、血糖値の上昇抑制の効果があるといわれている成分です。
- ・生の果物で水溶性食物繊維を摂取するためには大量の果物を食べなければなりません。低速生搾りジューサー・フレベーナで作るジュースは、消化しにくい不溶性食物繊維(パルプ)をとり除くことができ、にんじんなどに入っている **たくさん**の水溶性食物繊維 を取ることができます。

フラボノイド -ブロッコリー



- ・フラボノイドは一般的によく知られているアントシアニン、カテキン、イソフラボンのような色々な栄養成分を含む物質です。
- ・ブロッコリーはクロロフィル、スルフォラファン、ケルセチンのような抗酸化成分がたっぷり入っています。
- ・低速生搾りジューサー・フレベーナのジュースは、高速ジューサーのジュースに比べて **高いフラボノイドの含有量**を示しています。

フラボノイド -ぶどう



- ・低速生搾りジューサー・フレビーナで搾ったぶどうジュースは高いフラボノイド含有量を示しました。これは皮と果肉に多く含まれているフラボノイドを効率よく搾り出したためです。
- ・ぶどうの皮と種に含有されたアントシアニンとカテキンは代表的なフラボノイド成分です。特にアントシアニンは他のフラボノイドに比べて**抗酸化効果**の高いことが知られています。
- ・フラボノイドは、体内吸収率を増加させる役目をするビタミンCと一緒に摂取すると効果的といわれています。
- ・ジュースにすると、ぶどうの種に含まれるレスベラトロールという抗酸化成分も一緒に摂取することができるのでより効果的といわれています。

ゆっくり、ゆっくりと搾るから
栄養素もジュースの量もたっぷり。

低速生搾りジューサー・フレビーナ
Frevina



安全にお使いいただくための注意事項

ご使用前に必ずお
読みください。



1. 必ず取り扱い説明書をお読みください。

(安全にお使いいただくための注意事項(9p～11p)をご参照ください。)

2. 電源プラグ・コード・部品などに異常がないか必ずご確認ください。

(異常が発生した製品は分解しないで、必ず貝印・お客様相談室[保証書下部に記載]にご連絡ください。)

3. 部品の組立てや分解をする時は、必ず電源プラグを抜いた状態でおこなってください。

4. ご使用の前に組み立て部の状態を確認して作動中は絶対接続部を外さないでください。

5. 作動中の部品には触れないでください。

6. 製品をご自身で改造することはおやめください。

7. 使用後は必ずスイッチを切って、電源プラグを抜いてください。

8. 同梱された部品をご使用ください。

9. お子様や乳幼児の手が届かない所に保管してください。

10. 製品の用途以外ではご使用にならないでください。

11. 本製品はご家庭での短時間のご使用を目的とした商品です。

12. 必ず室内でご使用ください。

・本製品は家庭用(日本国内用)です。業務用にはご使用にならないでください。

(業務用または正しいご使用方法以外でのご使用のために発生した事故の場合、保証期間内であっても商品保証が適用されない場合があります。)

・取り扱い説明書は必ず保管し、製品を使用する際に必ずお読みください。

ご使用になられる方の安全と財産への損害などを防ぐための内容です。

次のページの内容をよく読んで正しくご使用ください。

⚠ 警告：人体への予期しない影響を防止するため、表示内容は必ずお守りください。

⚠ 注意：ご使用される方や周りの方が負傷したり製品が損傷する恐れがありますので表示内容を遵守してください。

🚫 禁止を表します。

🔌 電源プラグをコンセントから必ず抜くことを表します。

❗ 必ずおこなうことを表します。

🔒 必ず守りいただくことを表します。

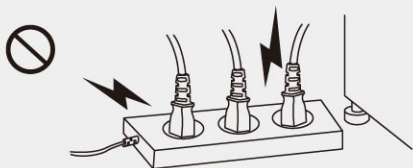
🚫 分解禁止を表します。

🔌 感電予防のための接地を表します。

安全上のお願い

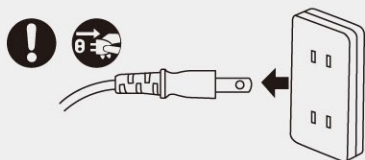
× 一つのコンセントに複数の電源プラグを同時に接続しないでください。

・異常発熱、火災の原因になります。



外出時や使用しない時はコンセントから電源プラグを抜いてください。

・絶縁劣化による漏電で火災の原因になります。



× 電源プラグを濡れた手で触れないでください。
・感電する恐れがあります。



電源プラグのピンと接触部分にホコリ、水などがついていいる時は、乾いたタオルでよく拭いてください。

・感電、火災の恐れがあります。



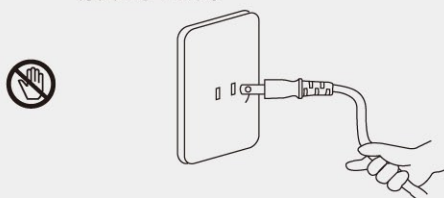
× 高い所から落としたり、強い衝撃を与えないようご注意ください。

・破損、故障の原因になります。



× コード部分を引っ張って抜かないでください。

・コード部分が破損した場合、火災、感電の原因になります。



× 製品の電源プラグがコンセントに接続されている時、指や箸などを投入口に入れないでください。

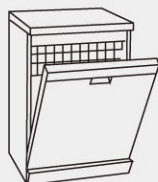
・事故の原因になります。



！ 安全上のご注意

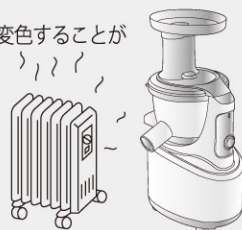
× 各部品を食器洗浄機に入れて洗わないでください。40度以上の熱湯で洗わないでください。

・製品の寿命が短くなる原因になります。



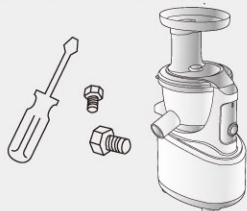
× 熱器具の近くで使用、保管しないでください。

・製品が変形、変色することがあります。



× 本体を絶対に分解、修理、改造しないでください。

・異常作動による火災、怪我の恐れがあります。



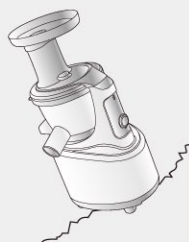
× 絶対に化学薬品や揮発性物質などで掃除しないでください。

・変色、脱色、または火災の原因になります。



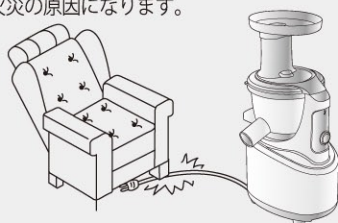
× 傾いた所や不安定な場所に置いて使用しないでください。

・製品が倒れると破損や事故の原因になります。



× 電源コードを無理に曲げたり、重い物を乗せないでください。

・火災の原因になります。



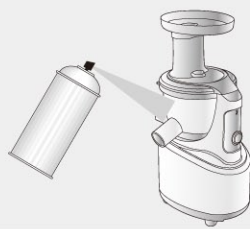
× 子供の手の届かないところに保管してください。

・事故を起こして怪我をする恐れがあります。



× 可燃性スプレーや水をかけないでください。

・爆発、火災、感電の原因になります。



各部の名称と付属品

ホッパー(漏斗)



容器ふた



押し込み棒



洗浄用ブラシ



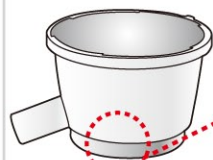
スクルー



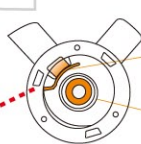
ストレーナー



回転ワイパー



ドラム



ドラムの底面



シリコンキャップ



シリコンリング



本体



ジュースカップ



繊維質容器



レシピ本



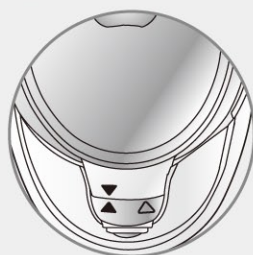
回転ブラシ
(ストレーナー洗浄用)



布

[2重安全スイッチ]

本体と容器ふたを装着後、作動スイッチを押せば製品が作動します。

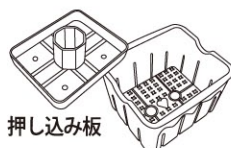
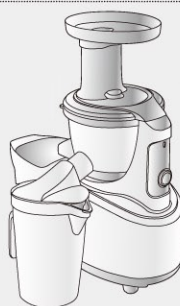


[電源スイッチ]

— 正回転

○ 停止

— 逆回転



押し込み板

豆腐用型

組み立て方法

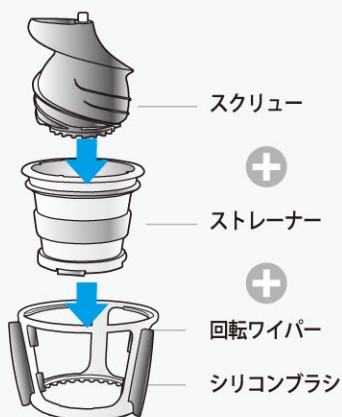
チェック 使用する前に必ずご確認ください。



＜シリコンキャップ/シリコンリング＞

洗浄した後、必ず絵のように矢印の方向に装着してご使用ください。

※シリコンキャップとシリコンリングを完全に差し込まないと、ジュースの量が少なかったり、ジュースが外に漏れることがあります。



1 回転ワイパーに絵のような順番でストレーナーとスクリューをはめ込みます。

・スクリューをストレーナーの中央に挿入した後、押しながら回転させて固定してください。

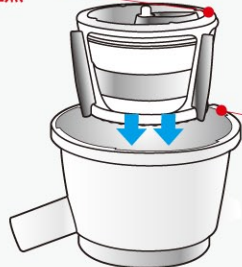
※スクリューが固定されていないと容器のふたの装着ができません。

・回転ワイパーにストレーナーを入れるときに、軽く回しながら入れてください。

・組み立て後、シリコンブラシの装着状態が正しいことをご確認ください。



ストレーナーの
組立点

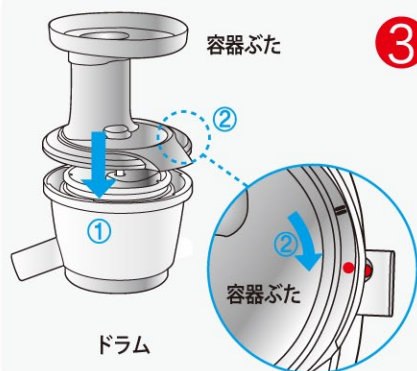


ドラム

2 スクリュー＋ストレーナー＋回転ワイパーを●印点を合わせて絵のようにドラムに挿入します。

ドラムの
組立表示点

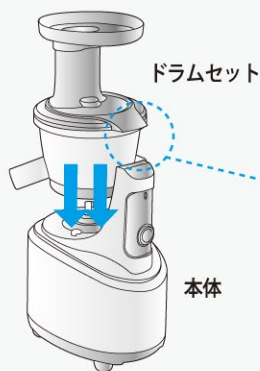
組み立て方法



3 ドラムセットと容器ぶたを組み立てます。

- ① ドラムの●印点と容器ぶたの●表示部を合わせます。
- ② 時計回りに回して容器ぶたの■表示とドラムの●表示をお互いに合わせます。

・スクリーンの装着が完全でないと容器ぶたの組み立てが困難になります。スクリーンの上部を押して位置に合わせて組み立てていることを確認した後、容器ぶたを閉めます。



4 ドラムセットと本体を組み立てます。

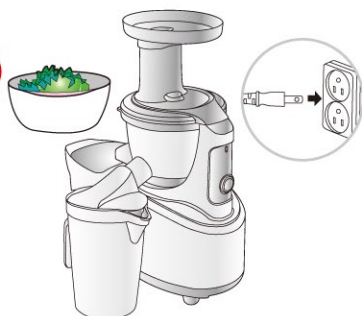
- ① 容器ぶた▼表示点と本体▲の表示点を合わせます。
- ② 容器ぶた▼表示点と本体▲の表示点が合うように時計回りに回します。



5 ジュースカップと繊維質容器を絵のように排出口に合わせます。

ご使用方法

1



材料を準備した後、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

- ・濡れた手で電源プラグをさわらないでください。
- 感電、漏電は火災の原因になります。
- ・コンセントの状態が正しいことをご確認ください。

2



スイッチの"正回転"を押して、スクリューが回転することを確認してください。

- ・正回転: 材料を下に押し上げて、低圧搾します。
- ・逆回転: 材料を上に戻します。

※材料を一度に大量に投入すると、スクリューが停止したりふたの開閉がしづらくなります。このときはスクリューを逆回転←停止→正回転を2〜3回繰り返してください。

3



準備した材料を投入口に一つずつ入れてください。

- ・それぞれの材料の特徴に合わせてご準備ください。

- 繊維質が強い材料: 長さ15cm未満、厚さ1.5〜2cm未満
- 葉菜類や繊維質が長くて強い材料: 茎の部分7cm未満、葉の部分はくるくるとまわって搾ります。
- 硬い種が入っている果物は種を除去して、冷凍された材料の種は小さなサイズでも完全に解凍した後で投入してください。

- ・一度に大量の材料を投入すると、動作が停止する場合がありますので、一つずつゆっくりと投入してください。

※ 詳細については、15p〜21pをご参照ください。

4

ジュースと繊維質が完全に排出されてから動作スイッチを"停止"してください。

- ・搾汁後、搾りかすが完全に排出されないとふたが開かない場合があります。
(搾汁後、約30秒ぐらいスクリューを回し、中にある繊維質を排出してください。)
ふたがうまく開かない場合は逆回転←停止→正回転を2〜3回繰り返した後、ドラムのふたの上面を手のひらで押しながら回して開けてください。

※ 材料によっては投入口に水を入れながら簡易洗浄した後、ふたを回して開けてください。

ご使用上の注意事項



30分以上連続してご使用にならないでください。

モーターの過熱は故障の原因となります。

- 連続使用する場合には、停止後30分以上の間隔を置いてご使用ください。



動作中、絶対にジュース排出口に箸やスプーンなどを入れないでください。

動作中にジュース排出口に箸、スプーンなどの道具や異物を入れると回転ワイパーに挟まれて部品が破損する原因となります。



投入口には、押し込み棒以外(箸やスプーンなど)を使わないでください。

スクリューにからまり、部品が破損したり傷害や故障の原因となります。



穀物類や硬い種が入っている果物、氷は入れないでください。

容器、スクリュー、ストレーナーなどの破損や故障の原因になります。

- 豆、米などの穀物類は水でふやかした後に投入してください。また、柿、梅、桃などのように硬い種のある果物は必ず種を取り除いてください。

※ 凍結した種はどんな小さなサイズでも完全に解凍してから投入してください。

※ 氷(角氷など)を入れると、本機へ負荷がかかり故障の原因になります。

< 使用中、急に製品が停止した場合 >



①



停止

②



逆回転

③



正回転

材料がスクリューに挟まれた状態になると使用中に急に停止することがあります。この場合スイッチを"停止"にして、"逆回転"を押してスクリューに挟まれている材料を上に戻した後、"正回転"を押してください。(逆回転←停止→正回転を必要に応じて2~3回繰り返してください)

・逆回転：材料を上に戻します（逆回転スイッチを押している状態だけ作動します。）

・"正回転"作動中に"逆回転"する時は、一度"停止"スイッチを押して作動が完全に停止した後で、"逆回転スイッチ"を押してください。（"正回転"作動中、すぐに"逆回転"スイッチを押すと、故障の原因になることがあります。）

・それでも動作しない場合は、一度ドラムセットを外し洗浄してからご使用ください。

低速生搾りジュース・フレビーナの作動手順や特長をよく理解し、それぞれの材料に応じた準備をしていただき、今までになかった健康的でおいしい天然ジュースをお楽しみください。

低速生搾りジュース・フレビーナ
FreVina

ご使用前に必ず
お読みください。

低速生搾りジュース・フレビーナは

- 冷凍された材料、硬い種がある材料、硬い皮などの果実、繊維質が多い材料などは、材料別に正しく準備し注意事項をお守りください。



❗ 『フレビーナ』には絶対に入れないでください！

※ お客様の過失による故障や破損の場合には無償修理を受けることができません。

❗ 硬いタネ

柿、ナツメ、マンゴスチン、ライチ、アボカド、マンゴー、桃、あんず、スモモ、パパイヤなど

- 硬いタネは必ず取り除いてください。



❗ 厚く、硬い皮

パイナップル、メロン、スイカ、マンゴスチン、ドリアン、オレンジ、レモン、ミカンなど

- 皮を必ず取り除いてください。



❗ 冷凍フルーツ

冷凍ラズベリー、冷凍ブルーベリー、冷凍いちご、冷凍マンゴー など

- 冷凍フルーツはタネまで完全に解凍した後、ゆっくりと少しずつ搾汁します。
- 氷(角氷など)は絶対に投入しないでください。



❗ 搾れない材料

氷、ココナッツ、サトウキビ、水でふやかしていない穀類(大豆、米) など

- 絶対に投入しないでください。

